

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(②)

年 月 日

明石市長 様

(申請者) 住 所 _____
氏 名 _____

私は、表に記載する業を営んでいるが、(注2) _____ の発生に起因して、
下記のとおり、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第3
号の規定に基づき認定されるようお願いします。

※表には営んでいる事業のうち指定業種に属するもの(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を全て記載。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

1 事業開始年月日 _____ 年 月 日

2 売上高等

(イ) 最近1か月間の売上高等

$\frac{B-A}{B} \times 100 =$	指定業種の減少率	%
	全体の減少率	%

A: 災害等の発生における最近1か月間の売上高等 (_____ 年 月)
指定業種の売上高 _____ 円 全体の売上高 _____ 円

B: Aの期間に対応する前年1か月間の売上高等 (_____ 年 月)
指定業種の売上高 _____ 円 全体の売上高 _____ 円

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

$\frac{(B+D)-(A+C)}{B+D} \times 100 =$	指定業種の減少率	%
	全体の減少率	%

C: Aの期間後2か月間の見込み売上高等 (_____ 年 月 ~ _____ 年 月)
指定業種の売上高 _____ 円 全体の売上高 _____ 円

D: Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等 (_____ 年 月 ~ _____ 年 月)
指定業種の売上高 _____ 円 全体の売上高 _____ 円

3 売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由

認 定 書

番号: _____ - 3 -

年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

注) 信用保証協会への申込期間

年 月 日から _____ 年 月 日まで

明石市長 丸 谷 聡 子

(注1) 本様式は、指定業種と非指定業種を兼業している場合であって、指定業種及び申請者全体双方の売上高等の減少率が認定基準を満たす場合に使用する。

(注2) には、「災害その他突発的に生じた事由」を入れる。

(留意事項)

①本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

②市町村長又は特別区長から認定を受けた日から 30 日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込みを行う必要があります。